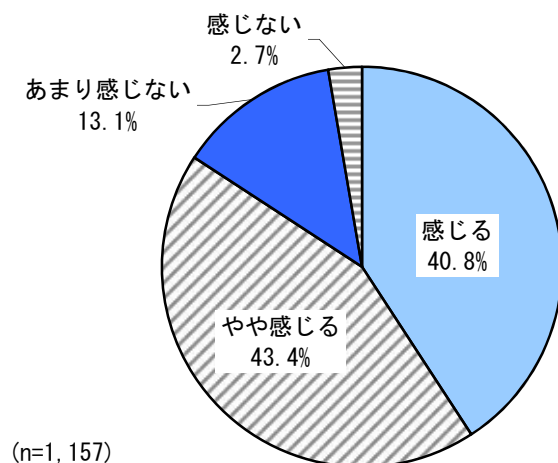


(5) 幸福感的程度

問3 あなたは、普段の生活の中に幸せを感じますか。
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

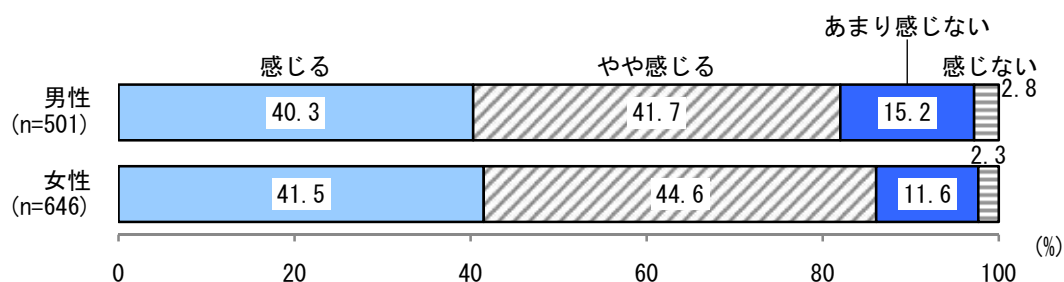
【図2-5 幸福感的程度】



総回収数	1,274件
わからない	47件
無回答	70件

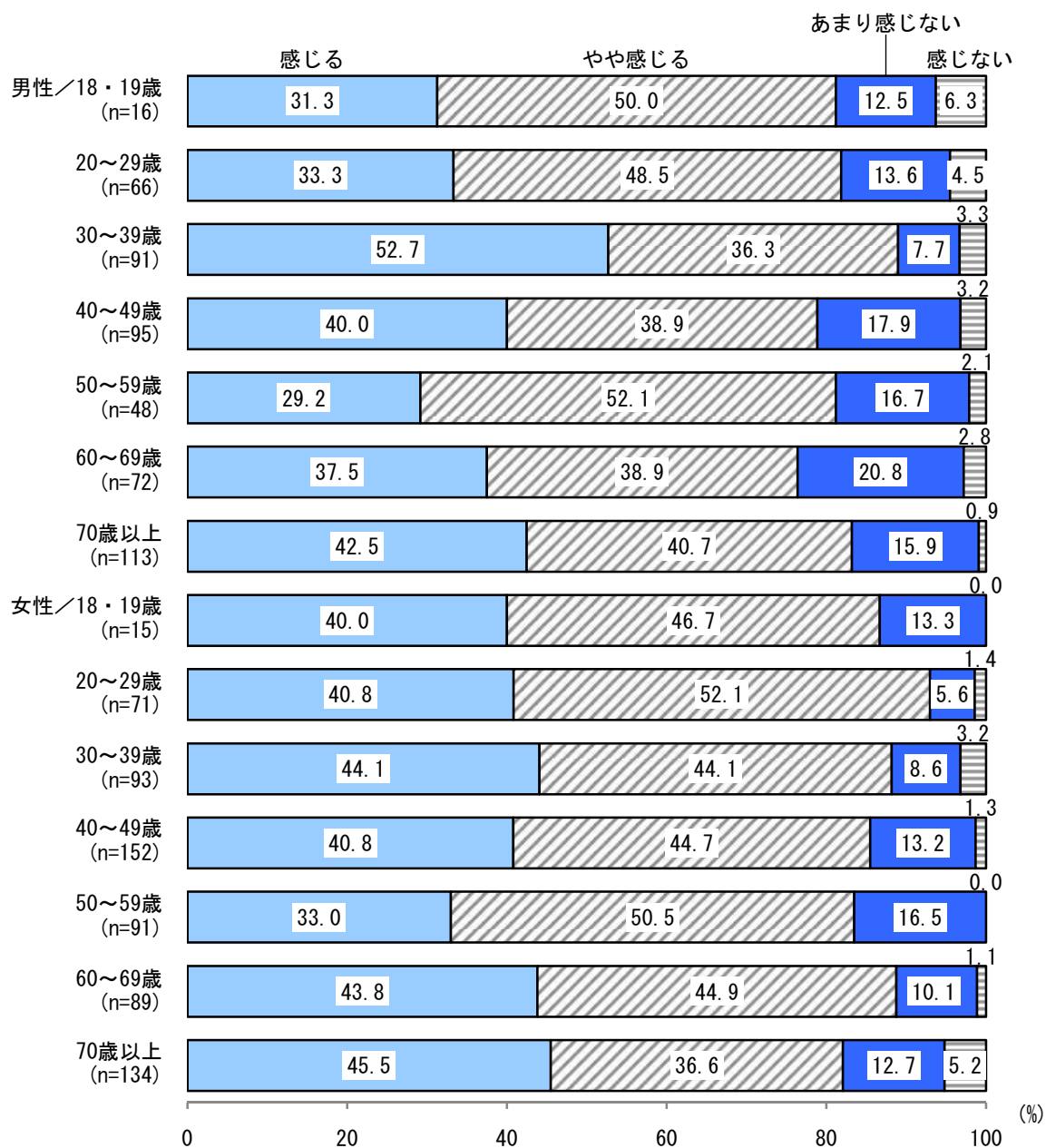
- 普段の生活の中に幸せを感じているかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』が84.2%、「感じない」と「あまり感じない」を合わせた『感じない』が15.8%となっている。(図2-5)
- 性別でみると、男女とも『感じる』が高く、男性では82.0%、女性では86.1%となっている。(図2-5-1)

【図2-5-1 性別 幸福感的程度】



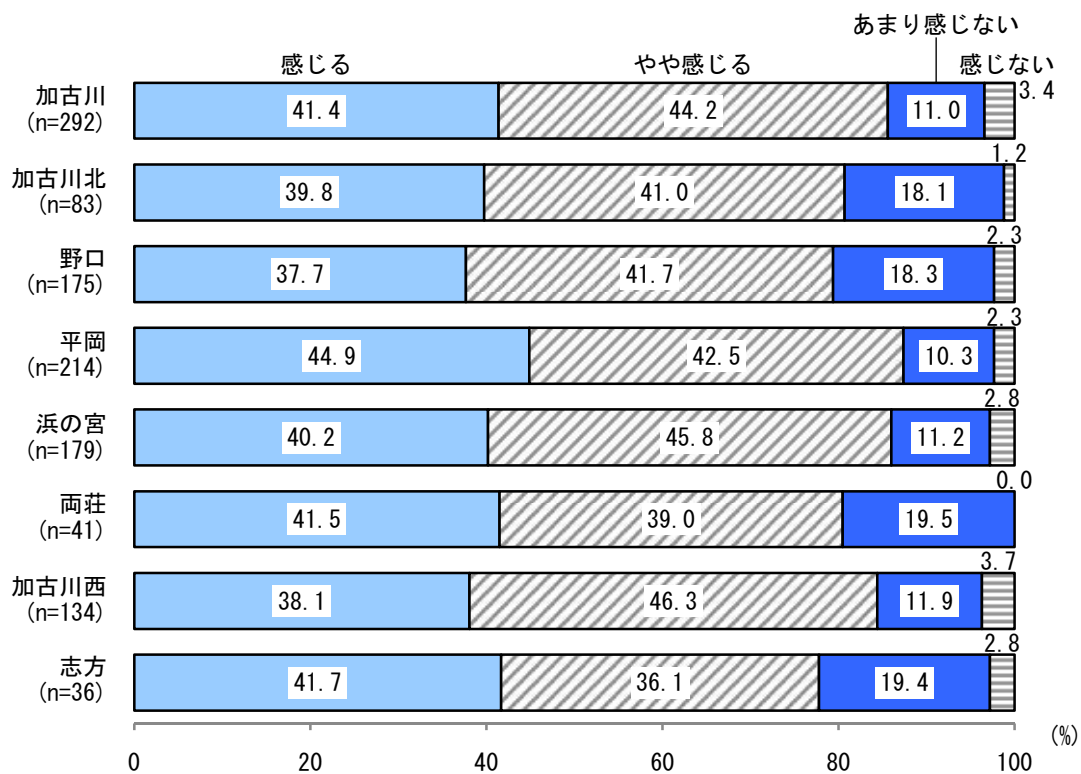
●性年代別でみると、『感じる』は「女性20～29歳」(92.9%)、「男性30～39歳」(89.0%)で高くなっている。また、『感じない』は「男性60～69歳」(23.6%)、「男性40～49歳」(21.1%)で高くなっている。(図2-5-2)

【図2-5-2 性年代別 幸福感の程度】



- 居住地区別でみると、『感じる』は「平岡」(87.4%)、「浜の宮」(86.0%)、「加古川」(85.6%)で高くなっている。また、『感じない』は、「志方」(22.2%)、「野口」(20.6%)、「両荘」(19.5%)で高くなっている。(図2-5-3)

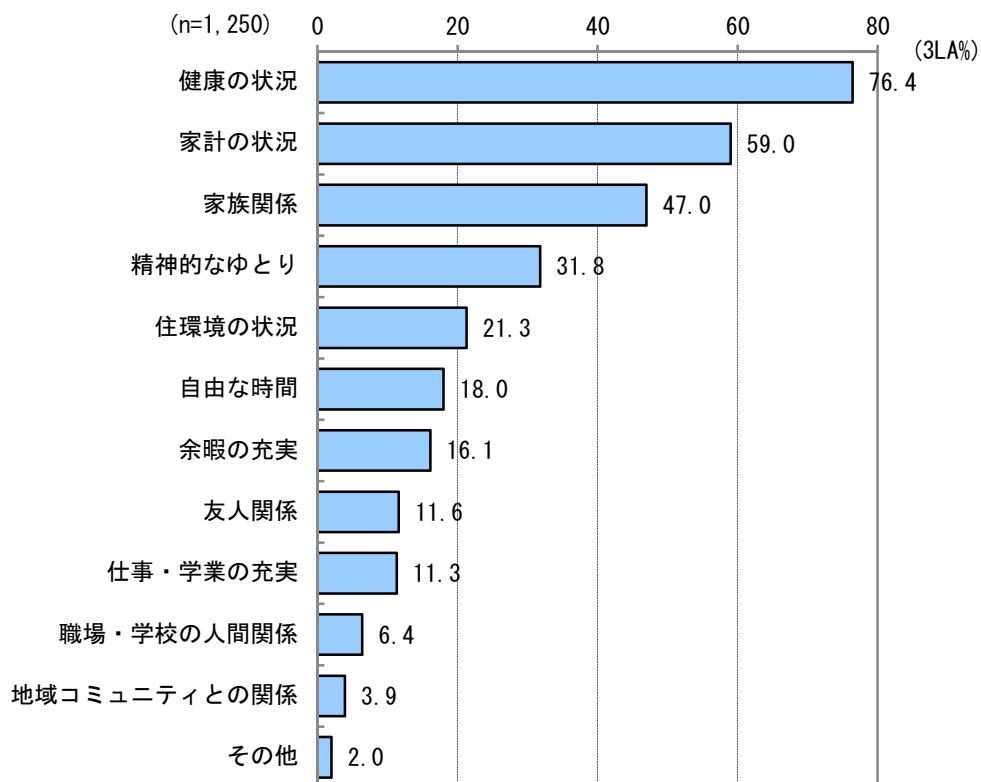
【図2-5-3 居住地区別 幸福度の程度】



(6) 幸福感の理由

問4 あなたが「幸せ」であるために重要だと思うことは何ですか。あてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

【図2-6 幸福感の理由】

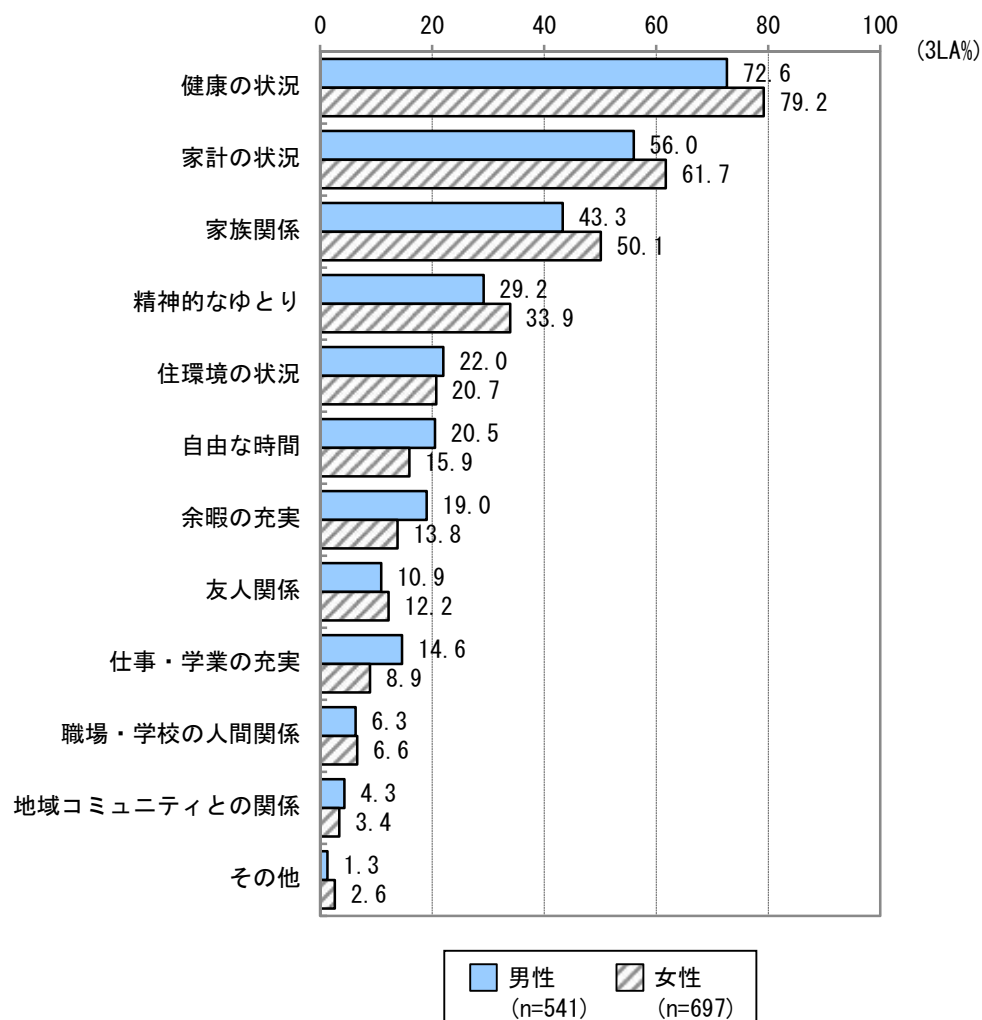


総回収数	1,274件
無回答	24件

- あなたが「幸せ」であるために重要だと思うことについては、「健康の状況」が76.4%と最も高く、次いで、「家計の状況」が59.0%、「家族関係」が47.0%となっている。(図2-6)

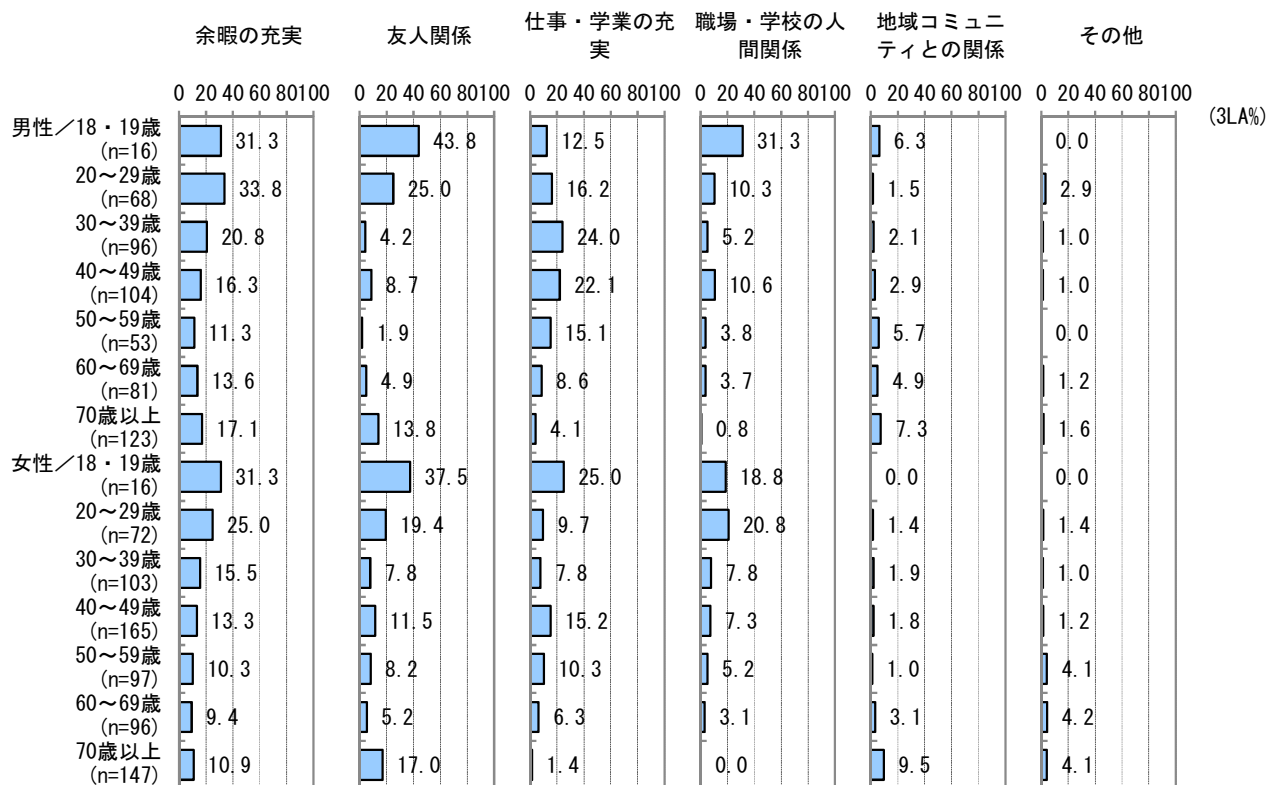
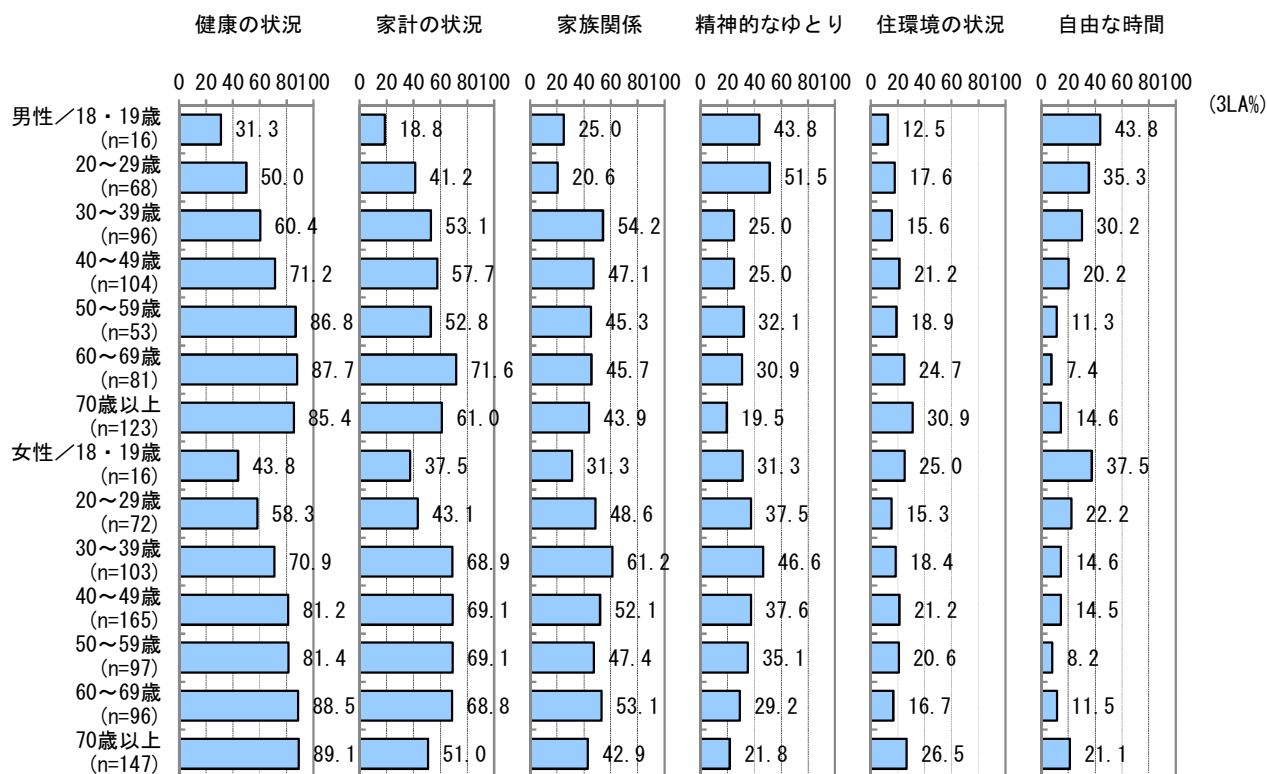
- 性別でみると、男女ともに「健康の状況」が最も高く、男性では72.6%、女性では79.2%となっている。男女を比較すると、男性は「仕事・学業の充実」、「余暇の充実」、「自由な時間」が高く、女性は「家族関係」、「健康の状況」、「家計の状況」が高くなっている。
(図2-6-1)

【図2-6-1 性別 幸福感の理由】



●性年代別でみると、「健康の状況」は男女ともにおおむね年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「家族関係」は30歳代以上で高く、「精神的なゆとり」は「男性20～29歳」（51.5%）、「女性30～39歳」（46.6%）で高くなっている。（図2-6-2）

【図2-6-2 性年代別 幸福感の理由】



●居住地区別でみると、大きな違いはみられない。(図2-6-3)

【図2-6-3 居住地区別 幸福感の理由】

